

愛知県医労連 しんぶん

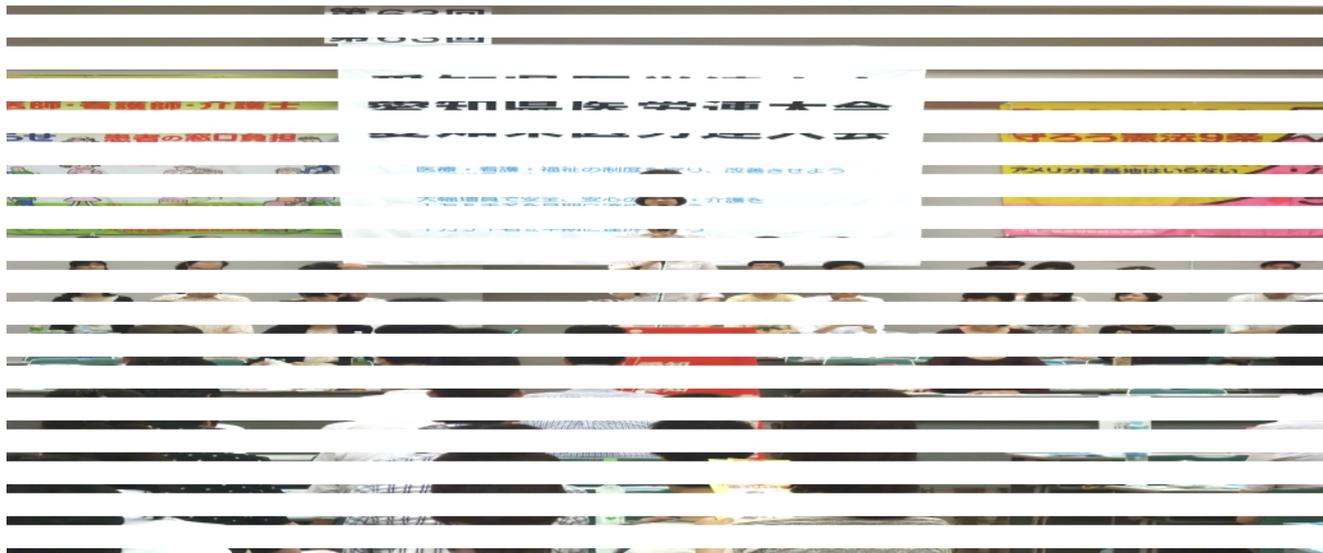
発行 2013年8月1日 / 愛知県医労連
〒456-0006 部内配布
名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403
TEL052-883-6955 FAX052-883-6956
ホームページ更新中
いますぐクリック！
E-mail irouren@roren.net

愛知県医労連

愛知県医労連第63回定期大会 25組織 122名参加

186名の増勢で過去最高を突破

この秋、いのち守る一斉キャラバン行動を成功させよう



【写真】西野執行委員長と参加者の皆さん

愛知県医労連は7月7日、第63回定期大会を開催し、25組織から代議員・傍聴を含めて122名が参加しました。定期大会は、西野執行委員長の挨拶で始まり、13年度運動方針（第1号議案）が西尾書記長から、決算報告・予算案（第2号議案）が林書記次長から提案され、いずれも満場一致で採決されました。13年度執行委員・会計監査は選挙で全員が信任され、13年秋闘ストライキ権を確立、最後は西野委員長による団結ガンバロウで終了しました。

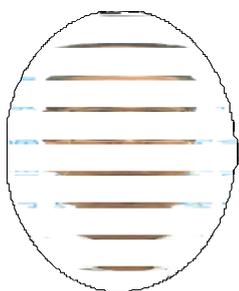
大会では昨年から取り組んだ「いのち守る地域キャラバン」の勢力的な取組み、新人100%加入を柱に組織拡大や共済推進、賃上げや労働条件改善の取り組みなど、総勢24名から元気な発言が相次ぎ、熱気あふれる大会となりました。日本医労連から三浦宣子中執、愛労連から樽松佐一議長、政党から日本共産党愛知県委員会のもとむら伸子さんが来賓として挨拶しました。なお、愛知県看護協会、東海労働金庫、自治労連愛知県本部、富山県医労連、岐阜県医労連、政党からは、みどりの風代表谷岡郁子元参議院議員、生活の党幹事長鈴木克昌衆議院議員、減税日本代表河村たかし名古屋市長からメッセージが送られました。

来賓あいさつ

賃金引き上げを参院選の争点に

愛労連 樽松佐一議長
5月の連休に福島を見てきた。福島第一原発から30キロ離れた南相馬市の病院、外来は

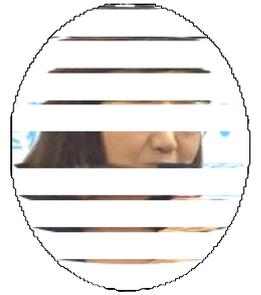
やれるが看護師が少なく入院できない。愛知でも病院の統廃合が



進み自分の地域でも診療料がなくなっている。住民がいるところに必要な医療があるべき。参議院選挙が目前、労働組合にとつての争点は賃金が上がるかどうか。所得の格差が広がり大学生の2人に1人が奨学金を借りている。賃上げなき物価上昇と増税はしてはならない。この間、労働組合の闘いで地方公務員の賃下げを跳ね返した。医労連の組織拡大の奮闘に敬意。愛労連を大きくしていこう。

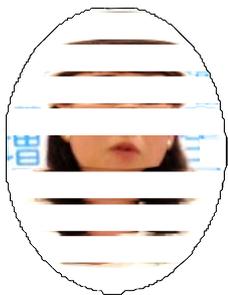
700万の医療福祉の仲間を組合へ

日本医労連 三浦宣子
中央執行委員
ブラック企業のワタミで子どもを過労死で亡くした親が自民党に行ったが門前払い。8月には生活保護が改悪されるが、生きることすら奪われる社会であつてほしくない。参院選は普通に働いている人がまともに暮らせる社会を目指そう。日本医



労連も増勢で 大会を迎えるが、この間、職能団体も行政も労働組合も労働条件を改善しなければ良い医療ができないことで一致してきた。一つ一つの取り組みが困難を切り開いている。愛知の組織拡大に敬意。全国700万の医療福祉労働者を視野に、患者さんに良い医療・介護を届けるためがんばろう。

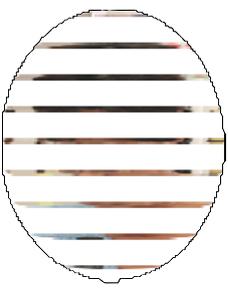
命と暮らしを守る政治の実現を目指す
日本共産党愛知県委員会
もとむら伸子氏



日頃から命と健康を守る基盤をつくられていく皆さんに感謝したい。庶民いじめの政治が広がっている。安全とは言い切れない原発再稼働は無責任であり、原発ゼロの声を届けるため頑張る決意です。自民党の改憲案は基本的人権を削除し、武力行使を可能にするために9条を変更しようとしている。私の父は長崎で被爆し、子供のころから戦争の話聞いてきた。平和憲法9条を守りぬくために力を尽くしたい。

加盟組合の発言

初めてスト権を確立しベア回答引き出す
南知多病院労組 高橋代議員

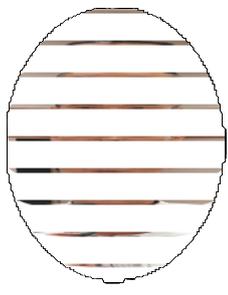


新病棟建設を直前に

控え、基本給引き上げが人材確保につながる。と、結成後はじめてストライキ権を確立。組合員に「桜の花びら」に願いを書いてもらい、団体交渉の席に「要求の桜の木」を真ん中に据え、36協定の締結拒否も辞さない構えで3度目の団体交渉。その結果、全職員一律500円のベースアップ、パートは時給10円→20円のアップ、介護福祉士は賃金の等級アップで5千円相当のベースアップを勝ち取った。

不利益是正裁判のご支援に感謝

全医労豊橋支部 渡辺代議員



全医労の不利益是正裁判8年間の闘いは不当判決だったが、いろいろ前進もあった。こ

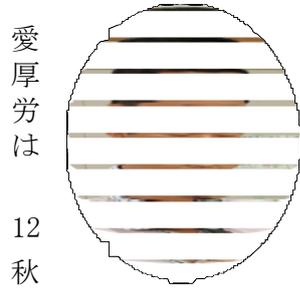


【写真】大会議長の石川さん(左 全医労豊橋)と浜島さん(右 南生協労組)。大会の進行お疲れさまでした。

の間のご支援に感謝。今後も非常勤職員の雇用確保と抜本改正をもとめ闘っていききたい。

渥美支部の一時金上積み
愛厚労更生支部 澤田代議員

闘で渥美支部の一時金0.05ヶ月上積み勝ち取った。わずかでも事業所間の経営格差解消が、組合の最重要課題であつたことから大きな成果と受け止めている。また年次有給休暇の時間取得では、現行年間1日8時間からの拡大を要求、成果は勝ち取れなかったが日数拡大の有効性を労使で確認することができた。今後も地域医療を守り、職場環境改善に取り組んでいく。



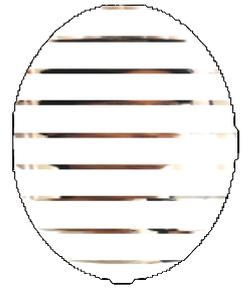
愛厚労は 12 秋

公務員賃下げ見送りは組合の力は豊橋市職病院支部 中川代議員



今年も新人59名の全員加入を達成。厳しい情勢の中、薬剤師の院生で賃金アップを勝ち取り、夜勤9回以上は12000円の割増手当を獲得。看護師以外にも夜勤手当を新設させた。豊橋市の給与削減実施を見送らせたのは労働組合の運動の成果。労組で新人の残業アンケートを実施。新人の7割が残業を申請していない実態。働き続けられる職場を目指して、職場の悪しき風土を変えていきたい。

若手役員を増やして奮闘 名大医学部支部 高田代議員

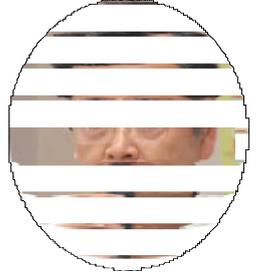


新しく執行委員長になった。10年前は組合加入者がゼロ。新人オリエンテーションの昼休みに組合説明会を実施し、3年前からはチェックオフが認められ、今では6割7割の新人が組合に加入するようになった。次世代の組合員育成が課題だが、若手5人を執行委員に加え、ラインを使って連絡している。青年達の横のつながりを強め、さらなる組合員拡大を目指したい。

地域に支持される増員署名を広げよう

全医労愛知地区 長尾代議員

増員署名の目標11万筆をどうやって集めるのか、紹介議員と自治体決議をいかに増やすのか工夫が必要。国や



県の予算を分析し交渉を充実させることも必要。全医労は署名1万筆集めた。東名支部では病院周辺の団地に千枚配布。70通返送されるなか、ある高齢者の方から「署名することで一人暮らしの私も社会の役にたてていると思う」と希望の一通です。」と返信されてきた。地域に支持される増員署名、今度は2万筆集めるつもりでがんばっていききたい。

医労連共済の給付が大きく広がる

全医労豊橋支部 緒方代議員

組織拡大に励んでいる。うちの書記長は職員が入職したら駆けつけ拡大、結婚すると聞けば近づき共済を勧めている。組合事務所に

組織拡大表彰

大会では過去5年間の最高組織数の到達組合、連続拡大(12ヶ月、6ヶ月)の組織を表彰しました。

◆最高組織数(過去5年)

1. 名市大病院支部 (昨年比+57名)
2. 豊川市民病院職員組合 (昨年比+48)
3. 愛厚労・更生支部 (昨年比+41名)
4. 愛厚労・知多支部 (昨年比+41)
5. 名南会労組 (昨年比+27名)
6. 刈谷豊田病院労組 (昨年比+20名)
7. 健保中京支部 (昨年比+18名)
8. 全医労・豊橋支部 (昨年比+7名)
9. 全労災・中部 (昨年比+4名)
10. 南知多病院労組 (昨年比+2名)
11. 国共・東海支部 (昨年比+2名)
12. 半田市職病院支部 (昨年比+1名)



【写真】表彰状と顕彰金を受ける名市大病院支部の岩本代議員

◆12ヶ月連続拡大

1. 刈谷豊田総合病院労組
2. 名市大病院支部
3. 愛厚労・更生支部
4. 半田市職病院支部
5. 名南会労組
6. 全医労・豊橋支部
7. 国共・東海支部
8. 全医労・名古屋支部
9. 南生協病院労組

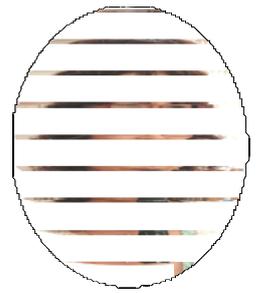
◆6ヶ月連続拡大

1. 尾張健友会労組 (11カ月)
2. 南知多病院労組 (9か月)
3. 豊橋市民 (9か月)

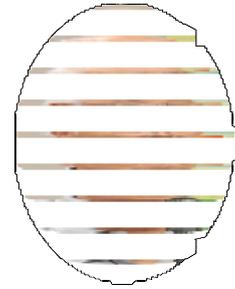


【写真】沖縄平和ツアーの参加報告をする服部さん(全医労東尾張)

行けば署名 退勤
時間調査をする時も署名、スーパードではお客様に署名を頼む姿を見て、書記長に1歩でも近づきたいと思う。共済の給付金は4年間で非常に増えています。私も人間ドックで病気がみつき、現金支給がお金をもらいました。今後も助け合いの共済を職場に広げていきたい。



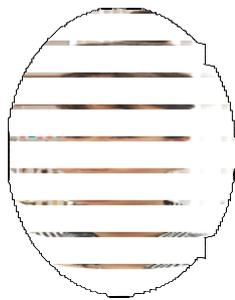
看護助手の大幅賃上げを実現
半田市市民病院労組
鈴木代議員



看護助手の時給は860円と低く月給制を要求してきた。今年4月から月給制になり、年収200万円から年収240万円へ収入アップ。組合加入をすすめ32名中8名の組合員から、残りも組合員になった。新たに11名の看護助手

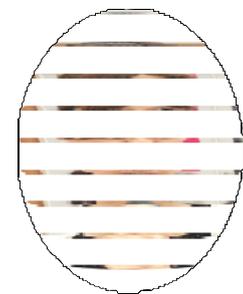
の入職者もあり、組合加入をすすめている。月給制になり採用時の応募が増え質もあがった。今後、勤務時間を含め勤務内容等交渉していきたい。

看護師ふやす運動を頑張りたい
みなと医生協労組
福田代議員



増員署名 は組合の姿が見えるので力をいれている。地域から励まされ楽しく頑張れています。一人10筆達成者にクオカードをプレゼントし100筆達成者は8名になった。病棟では退職者が多く7対1看護がとれない現状。救急外来では長時間拘束勤務で不満が出ている。看護師を増やして環境改善に取り組んでいきたい。

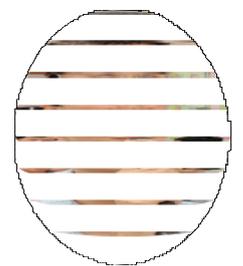
組織拡大は怒り、希望、行動を合言葉に
名南会労組 中井代議員



名南会労組は3年連続新人全員加入を達成した。組合員300名達成を9月の結成40周年パーティまでに突破したい。介護労働者の組織化を目的に全労連のオーストラリア研修に行かせて頂いた。オーストラリアの組合拡大成功の合言葉は3つ。アングリー(怒り)ホープ(希望)、アクション(行動)。職場の怒りを引き出し、改善の希望を語り、加入し行動につなげたい。

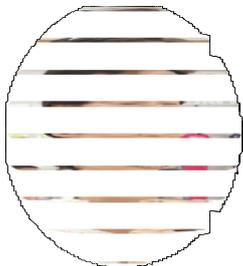
勤務評価反対の闘いにご支援を
国共東海支部 坂口代議員

増員署名は1941



筆(達成率33.5%)仲間の協力で集めることができた。連続拡大も続けている。国共病組では勤務評価制度導入をめぐり都労委で闘っているが、すべての手当の廃止を迫り希望の場としていない。廃止にむけ引き続きご支援をお願いしたい。

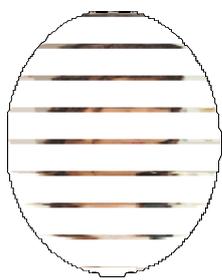
院長が交代し労使関係改善へ
健保中京支部 豊田代議員



女性協は5月にモクモクファームへバスハイイクを実施し、

バス中では女性の権利クイズや映画シッコを上映し大いに交流できた。社会保険病院は来年新しい機構に移行し賃金労働条件の変更が焦点となっている。中京支部は4月に院長が交代、労働者を大事にする院長で労使関係は良くなっている。3病棟で12時間夜勤となり、タクシー代が全額出るようになった。今後はロング日勤の影響を調査していく予定。

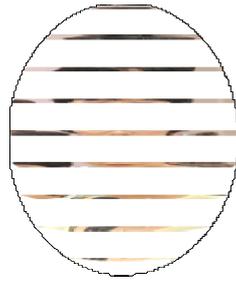
介護改善へ県や政府交渉がんばりたい
なごや協会労組 仲代議員



なごや協会は介護報酬改定の影響を受け全体で1億7千万円の収入減となった。欠員不補充、ショート稼働率向上、デイサービス1時間延長などで

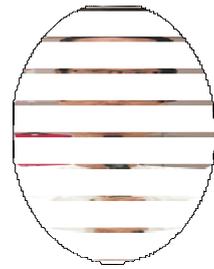
対応しているが限界。国の方針で簡単に介護報酬が下がるようでは介護業界に未来はない。この深刻な状況を国や県レベルで知ってもらいたい。医労連と共に政府交渉や県交渉を頑張っていきたい。

労働委員会は勝利和解へ、支援に感謝
南医療生協労組 原代議員



2年あまり続いた不当労働行為の救済申立ては6月に勝利和解することができた。主な内容は①専従者へのICカード発行、②新病院敷地内の別棟を組合活動の利用を認める。③労働時間延長等の問題は今後労使交渉で解決を図る。この間のご支援に感謝。9月26日に報告集会を行う。

社会保障闘争を頑張りたい
北医療生協労組 島崎代議員



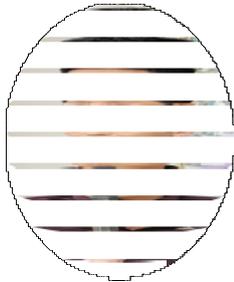
次期役員に立候補する。医療生協労組なので、生協組合員さんとの関係で、医療を守る・社会保障を守るといふ立場でがんばりたい。社会保障をどう守るかということ。単に賃上げだけでなく社会保障闘争もしっかりやるのが大事。この点は地域の人と一緒にやっていける。

パートの待遇改善に力を入れる
尾張健友会労組 柴山代議員



執行委員長が交代し、よちよち歩きの組合。現場は非常勤職員で支えられており、春闘ではパート要求で課題だった通勤手当が新設されることになった。通勤手当支給額が常勤と違うため引き続き課題。新たに非常勤の方に執行委員になってもらい改善につなげたい。

社保闘争・政治闘争に燃えよう
尾張健友会労組 なばり代議員



配布されている民医連発行の社会保障チラシ。参議院選挙を闘うにはいい資料となっている。ぜひ学習資料として使って頂きたい。地域労連では一宮で労働法制の学習会を予定している。動けば変わる情勢ががんばって活動

したい。

不当解雇裁判は結審、公正な判決を待つ
済生会労組 渡辺代議員



不当解雇裁判は5月に結審し9月に判決を迎える。公正な判決を待ちたい。リハビリテーション病院に変わり医師もスタッフも変わった。まだ赤字を出しているがボーナス1.5ヶ月と改善の兆しにある。これなら頑張ろうかと思える。段階を踏んで年間4ヶ月を目指して頑張りたい。

まともな教育ができる環境を目指す
セムイ学園教職員組合 廣浦代議員
医療専門学校で昨年12月7日に組合を結成した。これまでに4回

大会役員お疲れ様でした

(敬称略)

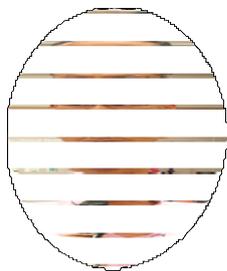
【大会議長】石川淳子 (全医労豊橋) 浜島ちか子 (南生協)

【大会書記長】林 信悟 (書記局)

【大会書記】河合美千代 (東海) 丹羽史架 (名南会)

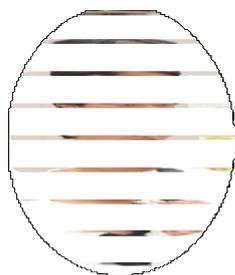
【資格審査】委員長 服部学 (愛厚労) 平澤野花 (名南会) 寺島宏 (名市大) 小岩朋宏 (執行部)

【議事運営】委員長 川添香 (なごや協会) 柴山敬子 (尾張) 廣浦学 (セムイ) 桃井・森下 (全労災旭) 永田敏剛 (執行部)



交渉を おこなったが不誠実で、あつせんも拒否されたところ。組合の動きを知らせる中、組合員は増えている。首が切られそうになる契約職員の改善を勝ち取った。理事長は理不尽なことばかりするが、まともな学校に生まれ変わるように頑張りたい。

有期雇用問題に力を入れない
名市大病院支部 岩本代議員



平成11年に独立行政法人化し、自主経営のもと裁量が広がり人員を増やしている。その中で組合員を増やしている。名古屋市職員の給与は1%減額さ

2013年度新役員の紹介

(敬称略)

- | | |
|--------|---|
| 執行委員長 | 西野ルミ子 (全医労) |
| 副委員長 | 石田 恵子 (みなと医師協)
幸島 元彦 (みなと医師協)
永田 敏剛 (なごや施設協会)
上条 隆雄 (健保中京)
野崎 清仁 (済生会)
堀場 一男 (南知多) |
| 書記長 | 西尾美沙子 (専従) |
| 書記次長 | 小岩 朋宏 (名南会)
田島 保利 (南医師協)
林 信悟 (専従) |
| 執行委員 | 青木 健芳 (全労災中部)
浅野 栄之 (名市大)
石川 淳子 (全医労)
小椋 巖 (南医師協)
神園 和博 (北医師協)
河合美千代 (国共東海)
木村 剛 (なごや協会)
木村 文子 (なごや協会)
佐野 佳子 (国共東海)
永井 和彦 (自治労連県本部)
中根 昌弘 (刈谷豊田)
丹羽 史架 (名南会)
服部 秀俊 (全医労)
原口 薫 (みなと医師協)
廣浦 学 (セムイ学園)
水嶋 泰伸 (今井あんき)
森崎 理恵 (尾張健友会)
森光 陽一 (名公医)
矢野 彩子 (南医師協)
山口 智大 (北医師協)
山田 浩昭 (愛厚労)
山本 みゆき (南知多)
横井 良乃 (自治労連県本部)
渡辺 一 (全労災旭) |
| 特別執行委員 | 小松 民子 (愛知社保協)
原 英彦 (日本医労連)
鈴木 弘之 |
| 会計監査 | 近藤 孝則 (名市大)
進士 鶴夫 (健保中京) |
| 選挙管理 | 近藤 学 (南医師協)
渡邊 浩之 (済生会) |

れたが名市大でも名古屋に準ずる形で減額提案があった。非正規労働者は有期雇用で対応が求められている。名市大は事務の多くが有期雇用で、この問題も取り組んでいかないといけない。

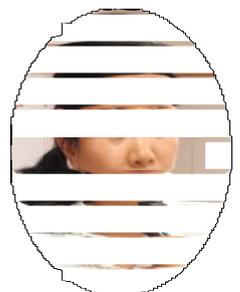
仲間を増やして一律ベア1000円獲得
堀尾安城病院労組 加藤代議員

今春闘では仲間を増やして一律ベア1000円を獲得することができた。病院は50名以下の小さな産科病院だ

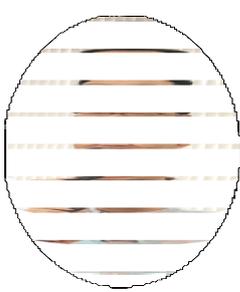
が40名組合で高齢化が進んでいる。組合の団結が大切と1名を残して職員が組合に加入となった。

不当労働行為救済申し立てにご支援を
全労災旭支部 森下代議員

全労災では一時金をめぐり不当労働行為の



救済を申し立て闘っている。団体署名等にご支援頂きたい。近い将来組織が変わり、機構が変わることで条件が悪くならないようにしたい。看護師の新人は100%加入だが、今年、組織率が低い薬剤部で新人が加入した。若い世代の人に組合を広げていきたい。



公的病院を守るため増員を頑張る
名古屋市病職労 横井執行委員

廃合により5つの市民病院が2つに減らされた。市長は相変わらず病院長は民間と言っているが公的病院をどう守るかが課題。賃金削減がされるなか呼び出し手当千円アップや、手



術室手当を改善している。夜勤者23名以上を確保しないといけないが東部医療センターでは7対1が厳しくなっている。過労で当直中にトイレで倒れた職員もおり増員を目指していききたい。組合員数は右肩下がりがだが、頑張って増やしたい。

8月の広島全国アクトへ参加しよう
青年委員会 矢野執行委員

8月の広島全国アクトに向けて活動している。6月にプレアク



ト企画で2名の被爆者の方から話を聞いた。アクトは青年の労働組合がわかる場。若い方に参加してほしいので役員の皆さんは職場の若い人に声をかけてほしい。サマーセミナーは9月に岐阜で開催。いろんな職種の人が集まるのでこちらも参加お願いします。

執行部まとめ

愛知県医労連 西尾書
記長



①大幅増員闘争の課題では、7名から発言があった。国会・自治体請願の取り組み強化の発言があったが、新しい増員署名、愛知県交渉など、看護改善要求の取組みを強化していきたい。職場からは夜勤手当引き上げなど、看護改善の報告がある一方、12時間夜勤導入の話もあった。夜勤は1日8時間、週32時間を目指して、9月には看護要求全国集会、10月には愛知看護集会在開催される。参加を広げて職場の夜勤改善につなげていきたい。また、介護分野から介護報酬改悪で大幅な減収という報告があった。介護の緊急署名や県交

渉に取り組み、介護改善を目指していきたい。

②大幅賃上げの課題では、公務員賃下げ阻止の報告や、スト権を初めて確立して賃上げを勝ち取るなど、いくつかベースアップの報告があった。公務員賃金はスタンダードであり、賃下げ許さない闘いを強化していく。全労災や国共、南生協から労働委員会闘争の報告があった。愛厚労や健保中京、済生会から一時金改善の報告があった。働くルールでは名古屋市大から有期雇用問題の提起があり、尾張から労働契約法改正に伴うパト通勤手当の獲得、半田市職病院支部からパート看護助手の賃金改善の報告があった。組織の優れた経験を教訓に13秋闘・14春闘につなげていきたい。

③地域医療を守る課題では、守山市民病院が4月に民間譲渡され、5つの名古屋市民病院が2つになり労働強化が進んでいる報告があった。社会保障を守る課題でも2人から報告があったが、地域医療を守り、医療・社会保障制度を守る闘いをいっそう強化していく。

④組織拡大では11人から報告があった。新人拡大で豊橋市職や名南会から新人全員加入の報告、全医労豊橋から共済を活かした組織拡大の報告があり教訓となっている。南の労働委員会闘争は和解報告があり、済生会の不当解雇裁判も9月に判決が出される。引き続き支援していきたい。組織の強化では、青年からアクトインサマー広島の呼びかけがあった。勤労者通信大学の受講も広げて、将来の担い手づくりに力を入れていきたい。

最後に、参議院選挙を目前に控えている。医療・介護を良くするために職場での奮闘を呼びかけたい。

第63回定期大会アピール

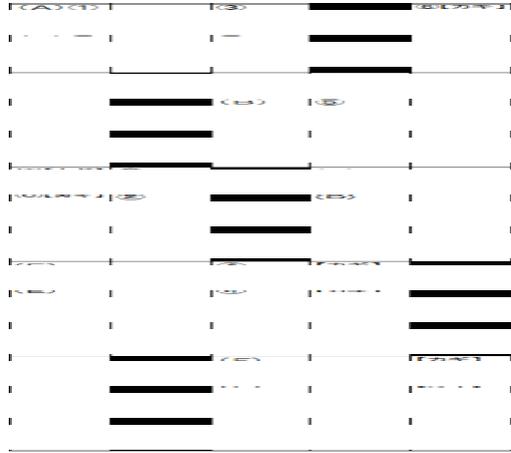
愛知県医労連は7月7日に第63回定期大会を開催し、代議員・傍聴、役員ら122名で大きく成功しました。第8次組織3ヶ年計画の初年度、組合員1万5千名の組織建設を目指して奮闘した結果、3つの新組合を結成し、昨年から186名の組合員を増やし、7年連続増勢かつ6年連続過去最高の組合員数、1万1557名の峰を築きました。私たちは、医師・看護師・介護職員的大幅増員と、夜勤交替制勤務の改善、安全・安心の医療・介護・福祉の実現を求めて、県交渉や自治体意見書採択、加盟組合の病院訪問、年4回のドクター・ナース・介護ウェブ、看護協会との懇談など、いのちまもる地域キャラバン行動に勢力的に取り組みました。

そういった運動の結果、厚生労働省は2月、看護に続く「医療分野の雇用の質の向上のための取組みについて」通知を発出し、医療分野の勤務環境改善に踏み出しました。日本看護協会は医療界で初めての指針となる「看護職の夜勤・交替制勤務に関するガイドライン」をまとめ、夜勤改善に動き始めています。また厳しい情勢のもとでも、この愛知では3月に名古屋市が保育料の値上げを断念し、敬老パスの見直し・改善を表明させました。6月には愛知県が福祉医療制度の一部負担導入を見送りました。地方公務員の賃下げは9割近い自治体で実施させておらず、あきらめず闘えば変えられる情勢を創り出しています。大会では、ベースアップや労働条件改善、署名や組織拡大の元気な報告が相次ぐ一方、職場の切実な困難さも語られました。こうした事態を打開するため、秋から全国一斉「いのちまもる地域キャラバン行動」が提起されました。県交渉や議会請願、関係団体への要請や署名宣伝などに取組み、私たちが「国民のいのち」と「働くもののいのち」を守る先頭に立つ決意を固めあいました。全国に700万人、愛知では25万人と言われる広範な医療・介護・福祉労働者の組織化を視野に、すべての加盟組織が未組織労働者の組織化に挑戦し、医療・介護・福祉分野での制度政策要求の実現をめざし、この愛知で影響力のある大きな医療介護の産業別労働組合をつくりましょう。7月21日は参議院選挙の投票日です。より良い医療・看護・介護の提供と働きやすい職場の実現のために力を尽くしましょう。投票用紙という短冊に平和な未来の願いを込めて、すべての組合員が参政権を行使しましょう。

以上アピールします。7月7日 愛知県医療介護福祉労働組合連合会 第63回定期大会

健康クロスワードパズル

「カギ」の4文字で言葉をつくろう。
ヒント『過去最大の流行、大人も注意!』



【タテ】

- ①マレーシアで開かれたT P Pの〇〇〇〇〇〇会合は、文書・内容・日本政府の要求すらも秘密
- ②頭〇〇・腹〇〇・腰〇〇
- ③海外旅行にいくと「〇〇ぼけ」に悩まされる
- ④『〇〇は得難く失い易し』好機会はなかなか巡って来ないし、訪れて来ても逃しやすい。絶好の機会を逃すな、ということ
- ⑤ 進み具合が遅いことを動物の歩みに例えた言葉
- ⑥卒業・就職・結婚・定年・・・人生の〇〇〇

【ヨコ】

- (A) ネット選挙解禁により〇〇〇後も候補者がホームページやSNSで政策や意見を発信することが可能に
- (B) 人を騙す犯罪をする人
- (C) 厚生労働省の5局長が連名で出した通知「看護師等の『雇用の〇〇』の向上のための取り組みについて」
- (D) 夏目漱石の小説。『〇〇十夜』
- (E) 『〇〇〇〇狗肉』実質や内容がみかけと一致しないこと
- (F) 憲法によって守られている〇〇〇的人権

※ハガキ・メールで答え、住所・氏名・組合名・近況を記入のうえ、9月15日までにご応募下さい。正解者の中から抽選で「図書カード」を進呈します。

7/28 愛労連大会 愛知県医労連3ケタの増勢で表彰

7/28 愛労連大会が行われ、愛知県医労連は3ケタを超える組織増で表彰を受けました。

7/24～26 日本医労連大会 医労連共済推進で愛知6組織が表彰

7/24～26日の日本医労連大会、医労連共済推進組合の表彰が行われ、愛知から以下の6組織が表彰されました。①愛知県医労連（共済拡大目標達成・年間拡大3位）、②全医労豊橋（年間拡大4位、連続拡大）、③堀尾安城労組（春の拡大率5位）、④名南会労組（秋の拡大2位）、⑤ヴィオレット（一律共済開始）⑥いこいの家（一律共済開始）

秋の行動日程

< 1 > 看護・介護関係

- 09/ 4～5 看護要求実現全国交流集会（伊東）
- 09/08 いのちを守る愛知キャラバン（名古屋港）
- 10/06 第2回あいち看護交流集会
- 10/08～10 病院・施設訪問
- 10/20 第11回介護セミナー
- 10/24 医師・看護師ふやせ10.24中央集会（東京）
- 11/06 2013秋闘回答指定日 翌日、全国統一行動
- 11/09 秋のナースウェーブ（栄）
- 11/13～17 日本医労連中央行動・政府交渉

< 2 > 各部会の集会・代表者会議

- 09/26 南生協・不当労働行為和解集会
- 10/12～13 医労連・一般病院部会交流集会（福島）
- 10/26～27 医労連・民医連生協部会全国集会（滋賀）
- 10/26～27 医労連・精神病院労組交流集会
- 12/07～08 医労連・病院給食交流集会

< 3 > 青年、女性関係

- 8/23～25 全国アクトインサマー（広島）
- 10/13～14 医労連・全国青年学習集会
- 11/01～02 全国女性代表者会議

< 4 > 平和・社保の課題

- 10/22～25 愛知社保協自治体キャラバン

< 5 > 組織拡大・共済推進の課題

- 9/15～16 組織拡大共済推進会議（日間賀）
- 9/21～22 共済推進全国交流集会（北九州）